

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人 大東市社会福祉協議会

目 次

1	理事会・評議員会等開催状況	1～2P
2	社協会員・会費状況	3～4P
3	会員募集協力自治会助成事業	4P
4	地域福祉部会活動	5P
5	お茶のみ休憩所（まちかどサロン）事業	5P
6	大東市地域貢献委員会の取組み	6～7P
7	福祉機器銀行取扱状況	8P
8	視覚障害者用「声の広報」作成業務	8P
9	視覚障害者用「点字広報」作成業務	8P
10	視覚障害者用「声の議会だより」作成業務	8P
11	生活困窮者自立相談支援事業	9～10P
12	生活困窮者緊急物資等支援事業	10P
13	高齢者見守り事業「さわやか笑顔訪問」	11P
14	ボランティアセンター事業	12～16P
15	校区(地区)福祉委員会活動と小地域ネットワーク活動	17P
16	日常生活自立支援事業	18～19P
17	献血推進事業	20～23P
18	貸付制度	24～25P
19	善意銀行の状況	25P
20	共同募金運動の状況	26P
21	歳末たすけあい運動の状況	27P
22	ひとり暮らし高齢者給食サービス事業	28～29P
23	ボランティア基金の状況	30P
24	社会福祉基金の状況	30P
25	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	31P
26	ふれあい出前講座（新規事業）	32P
27	放課後児童健全育成事業	33～36P
28	総合福祉センター事業	37～38P

1 理事会・評議員会等開催状況

《理事会》

回	開催日時	開催場所	出席数	案 件
1	令和元年 5月29日(水) (開会)午前10:00 (閉会)午後11:20	社会適応訓練室	15	①令和元年度第1回評議員会の開催 ②平成30年度事業報告の認定 ③平成30年度決算報告の認定 ④会長の職務執行状況の報告
2	令和元年 6月20日(木) (開会)午後2:00 (閉会)午後2:15	中会議室	10	①大東市社会福祉協議会会長の選任 ②大東市社会福祉協議会副会長の選任
3	令和2年 3月12日(木) (開会)午前10:00 (閉会)午前11:20	中会議室	9	①評議員選任・解任委員会の開催 ②評議員候補者の推薦 ③令和元年度第2回評議員会の開催 ④令和2年度事業計画(案)の承認 ⑤令和2年度予算(案)の承認 ⑥地域福祉部会委員選任の同意 ⑦専決処分の報告 ⑧会長の職務執行状況の報告

《評議員会》

回	開催日時	開催場所	出席数	案 件
1	令和元年 6月20日(木) (開会)午前10:00 (閉会)午前11:16	大会議室	20	①理事の選任の同意 ②監事の選任の同意 ③平成30年度事業報告の認定 ④平成30年度決算報告の認定
2	令和2年 3月26日(木) (開会)午前10:00 (閉会)午前11:00	大会議室	20	①理事の選任 ②令和2年度事業計画(案)の承認 ③令和2年度予算(案)の承認 ④専決処分の報告

《評議員選任・解任委員会》

1	令和2年 3月19日(木) (開会)午前9:55 (閉会)午前10:05	社会適応訓練室	4	①評議員の選任
---	---	---------	---	---------

《その他の会議》

会議名称区分	開催回数
地域福祉部会	2
ボランティア団体連絡会	2
ボランティアフェスティバル実行委員会	4
大東市献血推進協議会	1

《他機関会議等への参加》

会議名称区分	出席回数	参加人数	備考（主催者等）
市町村社協連合会総会	1	2	大阪府社会福祉協議会
市町村社協事務局長会	2	2	大阪府社会福祉協議会
市町村社協連合会合同会議	3	6	大阪府社会福祉協議会
ボランティア担当者会議	3	3	大阪府社会福祉協議会
北河内地区社会福祉協議会連絡会	3	6	北河内7市社協合同
共同募金会（評議員会・事務局長会）等	7	7	大阪府共同募金会
地域包括支援センター運営協議会	1	1	大東市
総合介護計画運営協議会	1	1	大東市
障害者総合支援協議会	2	2	大東市
大東市自殺対策推進連絡会議	2	2	大東市
大東市子ども・子育て会議	5	5	大東市
障害者虐待防止連絡会議	4	4	大東市
福祉センター4施設所長会議	2	2	大東市
コミュニティソーシャルワーカー協議会	12	22	大阪府社会福祉協議会他
日常生活自立支援事業会議・研修会等	9	17	大阪府後見支援センター
北河内ブロックCSW連絡協議会	1	2	北河内7市CSW合同
貸付資金関係会議・研修会等	3	6	大阪府社会福祉協議会他
地域ケア会議運営委員会	5	5	大東市地域包括支援センター
地域ケア会議実務担当者部会	11	20	大東市地域包括支援センター
認知症対策会議	10	10	大東市地域包括支援センター
大東市民生委員児童委員協議会関係	3	3	大阪府社会福祉協議会他

2 社協会員・会費状況

本会では、昭和41年の社会福祉法人化以来「会員会費制度」を施行し、地域福祉における民間自主財源の確保に努めています。この制度は、区長・自治会長をはじめとした地域役員そして何よりも住民の温かい理解と協力により、その定着が図られています。

この会費は、事業費及び運営費に使用されています。

《会費区分一覧》

種 別	会 費 (円)	対 象	備 考
一般会員	500	市 民	4月に自治会を通じ募集
賛助会員	A 3,000		
	B 2,000		
	C 1,000		
特別賛助会員	10,000(1口)	市内法人(企業)	個別集金・振込

《会員募集結果一覧》

種 別	会 費 (円)	世帯・法人数	金 額 (円)
一般会員	500	15,829	7,914,600
賛助会員	A 3,000	11	33,000
	B 2,000	21	42,000
	C 1,000	133	133,000
特別賛助会員	10,000(1口)	105	1,190,000
合 計		16,099	9,312,600

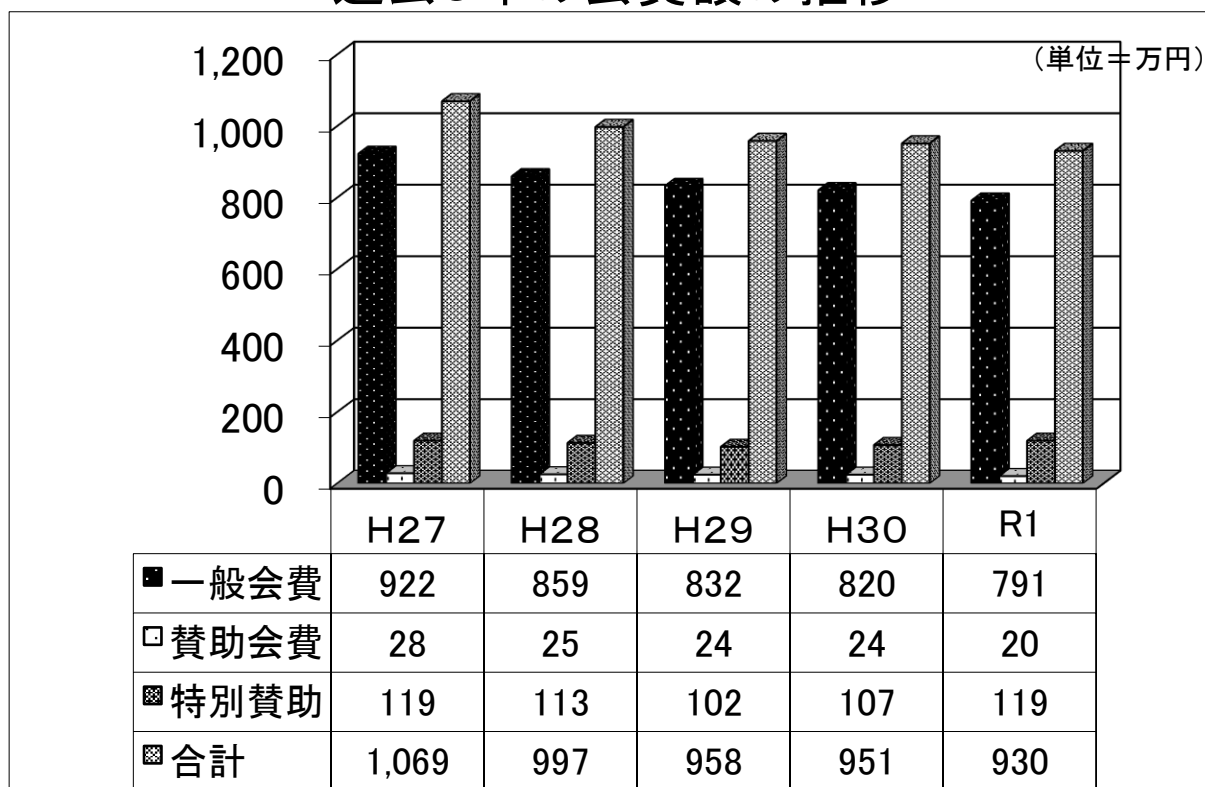
※ 特別賛助会員の複数口数加入法人は、
2口＝7社、4口＝1社、5口＝1社

《会員世帯数》

区 分	H27	H28	H29	H30	R1
全世帯数	55,811	55,899	56,236	56,519	56,918
会員世帯数	18,447	17,183	16,645	16,417	15,829

市内全世帯に対する会員比率は、約28%となっており、全戸加入を目標とした取組みが課題であります。

過去5年の会費額の推移



3 会員募集協力自治会助成事業

区・自治会の福祉活動の円滑な推進と活性化を図るため、平成28年度から会員募集協力自治会に対して助成事業を実施しています。

この事業は、交付する年度の前年度において本会会費を納入した区・自治会等に前年度の会員会費実績額の約10%を申請書に基づき助成するものです。令和元年度実績としては60団体に797,800円を助成しました。

4 地域福祉部会活動

本部会は、本会会長の諮問に応じて、法人運営および地域福祉活動に関する具体的方策について検討し、その結果を会長に答申する役割を担っています。

本年度は、10月からスタートした「ふれあい出前講座」や、9月に誕生したマスコットキャラクター「ボラーナ」を活用した本会事業の効果的なPR方法や、住民への周知方法などの検討を行いました。

また、次年度から策定に入る「第4期大東市地域福祉活動計画」についてもビジョンをお伝えし、内容についての検討を行いました。

開催日時	内 容
令和2年1月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあい出前講座」の実施状況について ・大東市社会福祉協議会マスコットキャラクターについて ・第4期大東市地域福祉活動計画について

5 お茶のみ休憩所（まちかどサロン）事業

公共施設や空き家等を利用して高齢者の方などが気楽に集う場を提供し、閉じこもり防止や社会的孤立の解消を図っています。

また、社会福祉・健康に関する情報提供や相談にも対応し、住民が快適な生活を送れるよう校区（地区）福祉委員会や自治会等で組織化して運営を行っています。

《事業実績》

実施校区	名 称	開所曜日	開所日数	参加人数
谷川中学校区	いこか	水・木曜日	9 1	1, 7 4 3
住道中学校区	太陽会	水・金曜日	8 6	1, 1 1 0
大東中学校区	ほっと	木・金曜日	9 1	1, 3 1 0
四条中学校区	ゆったり (野崎まいり公園)	水曜日	4 2	9 6 6
	ゆったり (野崎1丁目自治会館)	第1・3 木曜日	1 6	4 8 2
	ゆったり (寺川公民館)	第1木曜日 第3土曜日	1 8	7 8 9
南郷中学校区	たいし縁	火曜日	4 5	9 4 4
	たいし縁赤井	木曜日	4 2	6 4 3
合計			4 3 1	7, 9 8 7

6 大東市地域貢献委員会の取組み

市内の高齢、障害、子どもの各分野の社会福祉法人等と本会が連携して地域福祉の向上に寄与することを目的として地域貢献委員会を設置しています。

入会の状況は、子ども分野 11 法人、高齢分野 9 法人、障害分野 8 法人で、現在は合計 28 法人が加入しています。

※ 詳細は別紙の「大東市地域貢献委員会会員名簿」のとおり

《総 会》

平成31年4月26日（金）	① 平成30年度事業報告の認定について
	② 平成30年度決算報告の認定について
	③ 平成31年度事業計画（案）について
	④ 平成31年度予算（案）について
	⑤ 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会推進助成事業申請（案）について

《役員会》

平成31年4月19日（金）	① 4/26開催予定の総会案件の確認
令和元年 6月24日（月）	① 研修会の実施について ② 地域貢献委員会事業計画の行程表の確認等
令和元年 7月25日（木）	① 研修会の実施についての調整 ② 大阪しあわせネットワーク助成事業について
令和元年 9月18日（水）	① 大阪しあわせネットワーク助成事業の実施について
令和元年12月20日（金）	① 大阪しあわせネットワーク福祉教育実施状況について
令和2年 3月 2日（月）	新型コロナウイルス感染症対策で開催を中止

《研修会》

令和元年 8月20日（火）	① 一般防災教育 風水害、地震について
令和元年 9月24日（火）	② 施設の防災対策 施設が配慮すべきことについて
令和元年10月15日（火）	③ ワークショップ 避難所運営ゲーム

※ 今回の研修会は、災害に関する基礎知識を習得するため、同一受講者が3日間受講し、達成した施設職員には、貢献委員会より防災研修修了証を交付している。

○ 延べ受講者数 64名 ○ 防災研修修了証発行者数 12名

大東市地域貢献委員会 会員名簿

(令和2年3月末 現在)

分野	役職	NO.	法人名	施設名	住所
子ども	副会長	1	社会福祉法人 聖心会	第2聖心保育園	寺川1-20-1
		2	社会福祉法人 愛育会	あすなろこども園	扇町9-8
		3	社会福祉法人 江山会	江ノ口保育園	三箇4-16-16
		4	社会福祉法人 寝屋川福祉会	上三箇保育園	三箇1-13-13
		5	社会福祉法人 葵福祉会	四条保育園	北条1-8-48
		6	社会福祉法人 つくし会	大東つくし保育園	諸福6-3-33
		7	社会福祉法人 楠会	大東みのり保育園	津の辺町4-11
		8	社会福祉法人 たんぽぽ福祉会	津の辺保育園	南津の辺町2-32
		9	社会福祉法人 一粒福祉会	ひとつぶ保育園	深野4-3-4
		10	社会福祉法人 日乃本会	氷野保育園	大東町10-15
		11	社会福祉法人 大東若竹会	若竹こども園	深野5-7-27
高齢	会長	12	社会医療法人 若弘会	竜間之郷	本部・大阪市浪速区日本橋4-7-17
		13	社会福祉法人 慶生会	和光苑	本部・大阪市生野区箕東2-18-1 慶生会ビル3階
		14	社会福祉法人 敬信福祉会	あいの里竜間	大字龍間673-3
		15	社会福祉法人 蒼生福祉会	南郷の里	氷野2-1-13
		16	社会福祉法人 みどりの里	みどりの里	北条6-2230-2
		17	社会福祉法人 健輪会	サンサリテ大東	深野2-6-1
		18	社会福祉法人 聖心会 (①と同法人)	ホーリーハート大東	赤井3-5-11
		19	社会福祉法人 ことぶき友愛会	百楽荘	栄和町9-20
		20	社会福祉法人 川福会	ごりょうの家	御領3-12-48
障害	副会長	21	社会福祉法人 青い鳥福祉会	青い鳥工房	三箇6-16-20
		22	社会福祉法人 大東コスモス福祉会	コスモス	住道1-1-9
		23	社会福祉法人 ハートフル大東	ハートフル大東	太子田1-12-31
		24	社会福祉法人 ふらっぶ	チューリップハウス	三住町2-1
		25	社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会	支援センターさくら	末広町15-6
		26	社会福祉法人 稲原福祉会	グローリーワーク大東	津の辺町18-4
		27	社会福祉法人 みどりの里 (⑩と同法人)	みどりの里	北条6-2230-2
		28	社会福祉法人 四条畷福祉会	津の辺	南津の辺町1-43

7 福祉機器銀行取扱状況

市からの受託事業として、市民から寄付のあった車椅子、ギャッチベッドを無料貸出する『福祉機器銀行』の運営を行っています。

貸出対象は身体障害者手帳を持つ（申請中も含む）市民又は新規貸出時に介護認定を受けていない（要支援・要介護1は除く）60歳以上の市民となっています。

《福祉機器銀行備品内容》

備品区分		台数（対前年度比）	備考
車椅子	一般型	85（+3）	新規6台、廃棄3台
	子ども用	6（±0）	—
	バギータイプ	6（±0）	—
ギャッチベッド		12（±0）	—

《月別取り扱い集計票》

区分\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計（対前年度比）
新規申込件数	9	7	7	10	6	7	9	11	6	4	7	2	85（-8）
更新件数	10	13	13	13	11	12	17	12	15	20	7	12	155（+4）
合計	19	20	20	23	17	19	26	23	21	24	14	14	240（-4）

8 視覚障害者用「声の広報」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「声の広報」を作成し、月1回の送付を実施しています。

《月別取扱集計表》

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
発送件数	38	37	38	38	38	38	37	39	39	40	40	40	462

9 視覚障害者用「点字広報」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「点字広報」を作成し、月1回の送付を実施しています。

《月別取扱集計表》

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
発送件数	18	18	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	210

10 視覚障害者用「声の議会だより」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「声の議会だより」を作成し、年5回の送付を実施しています。

《月別取扱集計表》

区分/月	5	7	8	11	2	合計
発送件数	38	38	38	40	40	194

1 1 生活困窮者自立相談支援事業

市の受託事業として、生活に困窮している方を対象に、生活保護受給に至る前の段階で自立した生活を送れるよう、市役所福祉政策課に窓口を設置し、2名の相談員を配置しています。

具体的には、自立相談、資金貸付、住宅確保給付金、就労などの支援を行っています。

《新規相談受付件数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	19	21	11	18	14	19	20	20	10	16	16	27	211
女性	12	13	22	5	17	15	15	7	15	6	17	14	158
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	32	34	33	23	31	34	35	27	25	22	33	41	370

《年齢別》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
～10代	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	4
20代	8	2	1	2	1	3	4	2	2	2	2	6	35
30代	4	4	9	2	4	2	3	3	5	0	3	4	43
40代	3	8	6	4	3	7	5	3	0	3	6	7	55
50代	0	9	4	6	7	12	5	9	7	3	7	10	79
60～64歳	3	7	6	4	2	0	3	3	6	6	6	4	50
65歳～	9	8	5	5	12	8	12	7	4	7	8	8	93
不明	1	0	2	0	2	1	1	0	0	1	1	2	11

《相談経路》 ※重複有り

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人(来所)	28	30	25	17	21	27	29	26	23	17	26	34	303
本人(電話・メール)	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2	2	8
家族・知人(来所)	1	1	1	3	3	2	1	1	0	2	0	0	15
家族・知人(電話等)	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
自立相談支援機関が把握	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関係機関・関係者紹介	14	12	15	6	8	20	13	12	9	7	17	18	151
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	44	43	42	27	32	51	45	39	32	26	45	56	482

《新規の相談内容》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
病気・怪我	1	2	3	1	3	2	1	4	6	1	2	5	31
障害	0	2	2	0	1	0	2	0	2	0	0	2	11
自死企図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンタルヘルスの課題	1	3	2	1	0	2	2	1	1	0	1	2	16
住まいの不安定	2	1	1	2	1	1	1	1	2	0	3	0	15
経済的困窮	3	6	7	5	3	7	5	5	8	3	10	10	72
多重・過重債務	1	2	1	2	1	1	3	0	1	0	2	0	14
家計管理の課題	1	2	2	0	0	2	3	0	1	1	1	3	16
就職活動困難	4	6	4	7	6	6	4	3	4	3	4	12	63
就職定着困難	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	4	10
生活習慣の乱れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会的孤立孤立 (引きこもり含む)	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	4
家族関係・家族の問題	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	5
介護の問題	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
子育ての問題	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
中卒・高校中退	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
ひとり親	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	6
DV・虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
外国籍・刑余者	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	5
コミュニケーションが苦手	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
本人の能力の課題	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	4
その他・不明	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	3

《住居確保給付金》 相談件数 16件 決定件数 5件

12 生活困窮者緊急物資等支援事業

本会の独自事業として、失業、給料の遅配、疾病、生活保護制度受給までのつなぎなどの理由により日々の食事を満足に摂れない生活困窮者に対し、善意銀行を活用し、一定の期間に限り食材の提供や備品の貸与を行い、自立に向けて関係機関等とともに支援を図っています。

- 提供食材・・・米・、レトルト食品、インスタントラーメン、缶詰など
- 貸与備品・・・カセットコンロ、ボンベ、ランタン、カイロなど

食料提供件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	3	8	6	11	7	13	13	12	14	5	8	10	110

13 高齢者見守り事業「さわやか笑顔訪問」

75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、乳酸菌飲料のヤクルトを週2回手渡しでお届けしながら高齢者の安否確認、孤独感の解消を図ることを目的として事業を実施しています。

多くの利用者から「誰かに見守ってもらっている安心感がある」、「安心して眠れている」「孤独感がなくなった」などの声も頂いています。また、配達時に利用者の異変に気づき、早期に医療や福祉機関に繋いだ事例もありました。

【対象者】

- 75歳以上のひとり暮らしであること
- 安否確認が可能な介護施設や高齢者施設、高齢者専用住宅などに入居していないこと
- 介護保険の居宅サービス及び介護予防・生活支援サービスを利用していないこと
- 大東市が実施している高齢者給食サービスを利用していないこと

【利用料】 無 料

【配達日】 ①月曜日・木曜日、②火曜日・金曜日 ※（祝日、お盆、年末年始除く）

【利用者数】 244名

《月別実績》

月	登録者数	在宅件数	不在件数
4月	256	1,731	27
5月	252	1,529	31
6月	249	1,759	30
7月	246	1,828	24
8月	242	1,669	31
9月	240	1,525	32
10月	257	1,829	43
11月	252	1,722	42
12月	248	1,745	27
1月	247	1,611	39
2月	244	1,469	29
3月	244	1,798	34
合計		20,215	389

利用者不在時の対応			
電話での在宅確認	訪問での在宅確認	訪問による安否が確認できず緊急連絡先へ連絡	その他
25	2	0	0
22	7	1	1
25	4	0	1
17	5	0	2
26	2	1	2
22	5	0	5
38	5	0	0
31	8	0	3
20	1	0	6
31	5	0	3
22	5	0	2
26	6	0	2
305	55	2	27

※ ヤクルト配達時、在宅確認ができなかった件数は389件でした。

この内、電話で在宅確認ができたのは305件で、自宅訪問によって安否を確認できたのは55件でした。

(その他の内訳)

- ・ヤクルトレディによる貼紙 11件
- ・ヤクルトレディより情報提供 1件
- ・隣人や民生の情報提供 13件
- ・直接緊急先に連絡 2件

14 ボランティアセンター事業

ボランティアセンターは、現在、登録ボランティアの高齢化や人材不足などさまざまな課題を抱えています。このような中、新規ボランティアの人材育成と福祉教育に重点を置き、ボランティアの啓発活動や研修事業を実施しました。

1 ボランティアに関する総合相談

(1) 相談受付件数 100件

(2) ボランティアサロンの開催

実施日 毎週金曜日午後1時30分～3時30分

場 所 総合福祉センター2階ボランティアルーム

内 容 収集ボランティア活動を実施しながら、ボランティアに関する相談を行い、誰でも気軽に集まることのできる場を提供

協 力 ボランティア「さんごじゅの会」

参 加 実施回数43回、参加者数138人、1回あたり3.2人

2 ボランティア保険への加入

(1) 申込受付件数 375件

(2) 保険内容 ボランティア保険、ボランティア・市民活動行事保険、非営利・有償活動保険、移送中事故傷害保険 ※ ボランティア活動中の事故0件

3 ボランティア活動団体への助成

○ 活動助成

助成金交付日 令和元年5月24日（金）

交付団体数 19団体

交付金額 93万円（一律5万円、1団体のみ3万円）

4 ボランティアと当事者の交流促進事業の開催と支援

○ 視覚障害者とボランティアの集い

開催日時 令和元年11月8日（金）、午前11時～午後2時

開催場所 総合福祉センター3階大会議室

参加者 対象者17名、ボランティア28名、事務局1名

協 力 点訳ボランティア「たんぽぽ」、音訳ボランティア「ともしび」

5 ボランティア活動関係行事への参加と協力

○ 第16回 であいふれあい「愛あい広場」

開催日時 令和元年5月18日（土） 午前10時～午後2時30分

開催場所 JR住道駅前デッキ

内 容	車いす体験、アイマスク体験、点字体験、手話体験、模擬店など
主 催	大東市身体障害者連絡協議会
後 援	大東市、大東市教育委員会、大東市社会福祉協議会
協 力	NPO法人大東夢づくりコミュニティ、川村義肢、市内作業所、大東市ボランティアセンター登録団体
参加者	約300名

6 ボランティア関係講習会・研修会の実施

(1) ボランティア体験プログラム

開催期間	令和元年7月1日(月)～9月30日(月) ※夏休み期間
開催場所	市内の福祉施設
内 容	ボランティア体験学習(ボランティア活動のきっかけづくりとして市内福祉関係施設の協力を得て実施)
参加者	延べ8名(中学生4名、大学生1名、専門学生1名、一般2名)
協力施設	3施設 <ul style="list-style-type: none"> ・大東市立キッズプラザ ・社会福祉法人ハートフル大東障害福祉サービス事業所 ・社会福祉法人ことぶき友愛会デイサービスセンター百楽荘

(2) 音訳ボランティア養成講座

開催日時	令和元年10月3日(木)～11月28日(木) ※毎週木曜日 10月24日、11月14日は休講 全7回、午後1時30分～3時30分
開催場所	総合福祉センター 1階 社会適応訓練室 2階 中会議室
内 容	音訳技術(初級)の習得
講 師	音訳指導員 西和田恵子氏
参加者	7名(講習会終了者6名、音訳ボランティア「ともしび」への登録者2名)

(3) ボランティアセンター研修会

開催日時	令和元年11月12日(火)・19日(火) 午後2時～3時30分
開催場所	総合福祉センター3階大会議室
内 容	「大災害に備える」
講 師	兵庫県広域防災センター 防災教育専門員 田中健一氏
参加者	①11月12日(41名) ②11月19日(30名)

(4) 災害ボランティア養成講座

開催日時	令和2年2月18日(火) 午後2時～4時
------	----------------------

開催場所 総合福祉センター3階大会議室
内 容 「大災害に備える」
講 師 兵庫県広域防災センター 防災教育専門員 田中健一氏
参加者 24名

※2月25日（火）の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため中止

7 市民啓発

- ボランティアセンター専用掲示板の掲示
登録ボランティア団体の紹介や、ボランティア依頼情報などの掲示
- 第14回「大東市ボランティアフェスティバル」

※3月8日（日）の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため中止

8 ボランティア情報紙「ボラボラ」の発行

- 情報紙の発行（102号）
102号 令和年7月1日発行、全戸配布（広報に挟み込み） 52,500部
ボランティア情報紙「ボラボラ」編集委員会（ボランティア団体連絡会からの協力）

9 関係会議等への参加

- 市町村社協ボランティアセンター担当者会議（府社協主催） 年1回
- 北河内ブロックボランティア担当者会議 年2回参加
- 大東市ボランティア団体連絡会へのコーディネーター派遣 年2回
- 市町村社協災害担当職員会議 年1回

10 ボランティアコーディネーター講師派遣

(1) 四条畷学園短期大学

日 時 令和元年6月15日（土）午後1時30分～午後3時30分
場 所 四条畷学園 清風学舎
対象者 保育学科の学生
内 容 「ボランティアセンターについて」

(2) 車いす講習会

日 時 令和元年7月5日（金）午後1時30分～2時30分
場 所 大東市立住道中学校
対象者 大東市立住道中学校1学年
内 容 「車いす体験」

(3) 手話講習会

日 時 令和2年2月12日(水)
午後1時30分～2時30分 午後6時30分～7時30分、計2回
場 所 総合福祉センター3階大会議室
対象者 手話講習会受講生
内 容 「ボランティアってなんだろう」

1.1 災害ボランティアセンター関係

(1) 大東市総合防災訓練への参加

日 時 令和元年12月7日(土) 午前9時～12時
場 所 アクティブスクエア大東
内 容 災害ボランティアセンターのブース設置、啓発パネル展示

(2) 住道中学校区地域教育協議会すみねっと「ふれあいフェスティバル」への参加

日 時 令和元年11月30日(土) 午前11時～午後2時
場 所 大東市立住道中学校運動場
内 容 災害ボランティア募集、防災グッズの展示、ボランティア団体紹介

1.2 ボランティアセンター登録状況

- ・センター登録団体数 21団体(内、ボランティア団体連絡会参加 19団体)
- ・登録者数 319名

ボランティアセンター業務取扱状況

ボランティア依頼内容	新規		継続	
	件数	V派遣延べ人数	件数	V派遣延べ人数
団体主催での行事開催	0	0	374	944
行事手伝い	7	24	146	819
高齢者の話し相手・見守り・介助	2	4	26	40
高齢者の送迎	0	0	0	0
施設での傾聴	0	0	0	0
障害者の話し相手・見守り・介助	0	0	0	0
障害者の送迎	0	0	10	24
点訳	27	13	507	161
音訳	0	0	7	979
対面朗読	0	0	4	82
手話通訳	0	0	4	8
要約筆記	1	2	10	80
洋服のリフォーム(縫製)	0	0	87	166
救急援助活動、避難訓練への参加	0	0	3	8
在日外国人への日本語指導	0	0	0	0
世代間交流	0	0	20	71
教室の開催・講師派遣・指導など	0	0	251	600
ギターなどの演奏や歌体操、大東芸などの訪問活動	32	545	73	246
パソコン訪問相談	19	19	0	0
その他	0	0	47	131
小 計	件数	延べ人数	件数	延べ人数
	88	607	1,569	4,359
合 計	件数		延べ人数	
	1,657		4,966	

15 校区（地区）福祉委員会活動と小地域ネットワーク活動

平成10年度に創設された大阪府の小地域ネットワーク活動推進事業は、校区(地区)福祉委員会を小地域ネットワーク活動の実践組織として位置付けました。大東市では15校区の福祉委員会が補助対象となっており、1校区あたり50万円の補助金（地域福祉・高齢者福祉交付金）と、歳末助け合い配分金から年額平均20万円の助成を行っています。

活動内容としては、「声かけ・見守り」による安否確認や、地域住民同士がふれあい、声をかけあう場の提供として「ふれあいサロン」を開催しています。また、障害児者やその家族との交流、小学校や保育所と連携して「世代間交流事業」を実施しています。

本会では、役員会やサロン等に参加し、住民間の繋がりづくりや啓発活動に対する助言を行い、福祉委員会活動の側面支援を行いました。また、「声かけ・見守り活動」から発見された個別課題には、必要に応じて行政や関係機関と連携し、対象者支援を行いました。

《校区(地区)福祉委員会活動実績》

委員会名称	事業開始年度	個別援助ネット数	ふれあいサロン箇所数	子育てサロンの実施	世代間交流の実施	機関紙の発行
三箇校区福祉委員会	H10	100	2	○	○	○
諸福校区福祉委員会	H11	47	3		○	○
氷野校区福祉委員会	H12	28	6	○	○	○
泉校区福祉委員会	H13	47	5		○	○
四条南地区福祉委員会	H14	38	4	○		○
四条北校区福祉委員会	H14	30	6		○	○
南郷校区福祉委員会	H14	32	3		○	○
深野校区福祉委員会	H14	37	7		○	○
灰塚校区福祉委員会	H14	25	5		○	○
住道南地区福祉委員会	H14	40	7		○	○
住道北地区福祉委員会	H15	25	4		○	○
四条地区福祉委員会	H15	65	2			○
深野北校区福祉委員会	H15	19	3		○	
北条西地区福祉委員会	H15	8	4			
北条地区福祉委員会	H15	43	7		○	○

16 日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方が、自立して地域生活を営めるように、福祉サービスの利用手続きの援助や日常の金銭管理を行い、在宅生活を支援する事業です。

《サービス内容》

① 福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスの利用に関する相談、契約のお手伝い
- ・行政手続き

② 日常的金銭管理サービス

- ・福祉サービスや医療費の利用料金、税金や保険料、公共料金、家賃支払い手続き
- ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き

③ 書類等預かりサービス

《相談援助件数（問合せ・相談援助件数）》

内 容 対象者 事 項	本事業の利用に関するもの				合 計
	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	
問合せ件数 (制度、事業について)	6	1	5	3	15
初回相談件数 (初回相談受付)	14	3	4	4	25
累 計	20	4	9	7	40

《契約締結件数》

対象者 事 項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	生活保護 (再掲)	合 計
契 約 者 数		2	6	5	(1)	13
契約時自宅外 (再掲)	施 設	0	0	0	—	0
	病 院	0	0	0	—	0
	グループ ホーム	0	1	2	—	3

《終了件数》

対象者 事項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
		累計	7	2	1

《生活支援員活動件数（契約者訪問件数）》

対象者 事項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
		累計	総活動件数	766	667
内、生活保護受給者分	328		101	322	751

《実利用人数》

対象者 事項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
		実利用人数	23	30	21

17 献血推進事業

少子高齢化の進行に伴い献血協力者が減少する中、大阪府や赤十字血液センターと連携し、年間を通じて献血者を安定的に確保することを目的に献血事業を実施しています。また、大東市献血推進協議会の事務局として、街頭キャンペーン等、地域住民の献血への理解と協力を求めるための普及啓発活動を行い、輸血用血液の安定的な供給を目指した活動を実施しました。

詳細については下記の【表1】～【表7】のとおりです。

《大東市献血推進協議会総会》

開催日時：令和元年6月28日（金）午後2時～ 出席者＝14名（16名中）

開催場所：総合福祉センター2階「中会議室」

【議案】

(1)平成30年度大東市献血推進協議会事業報告並びに決算報告について

(2)令和元年度大東市献血推進協議会事業計画（案）並びに予算（案）について

【表1】《目標・実績対比一覧》

区分	年間目標人数（人）	年間実績人数（人）	達成率
大阪府	388,693	390,758	100.5%
大東市	3,000	2,519	84.0%

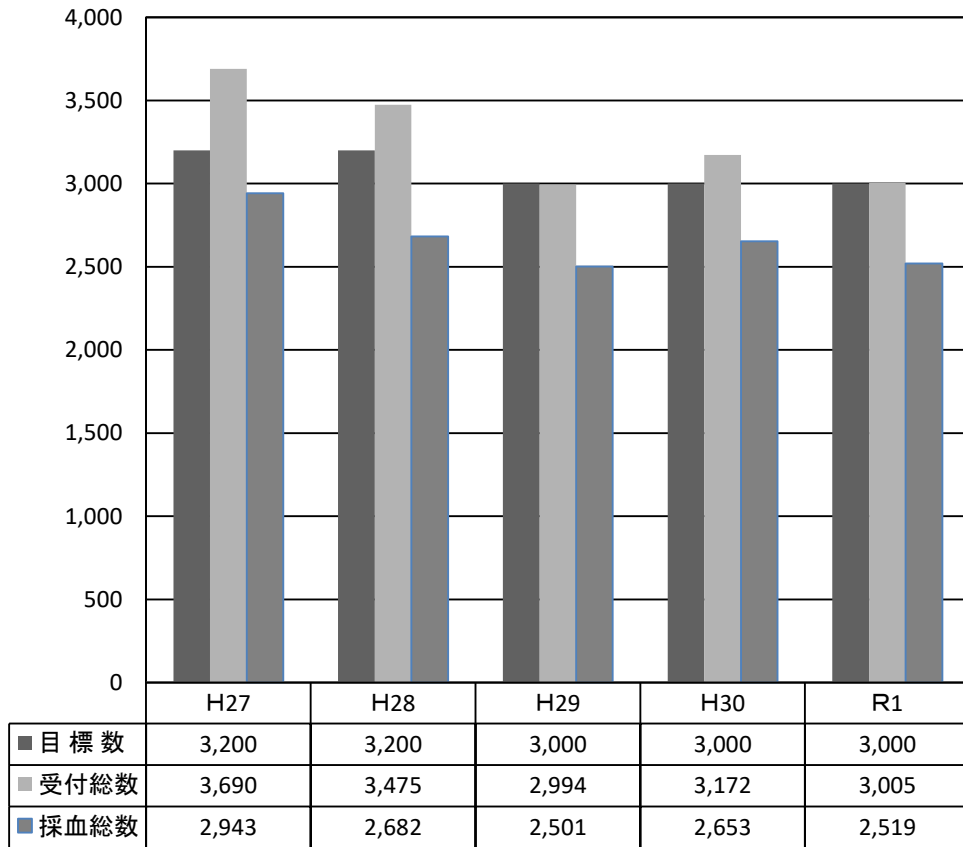
【表2】《大東市献血推進協議会委員構成》

区分	役職・組織・団体名称	委員数
大東市・大阪府	市長・保健所	2
福祉関係者・団体	民生委員児童委員協議会・ボランティア団体連絡会	3
社会教育関係団体	大東市女性の会	3
社会運動団体	青年会議所、大東・大東ロータス・東大阪DSライオンズクラブ	4
学識経験者	元市議会議員、元民生委員児童委員、元福祉委員	3
社協役職員	社会福祉協議会会長	1
	合計	16

【表3】《広報啓発活動一覧》

区分	内容	備考
献血街頭キャンペーン	○ 令和元年 7月5日（金） ○ 令和元年12月6日（金） 午前10時～午前11時 （場所・実施方法）住道駅前デッキ周辺 ポケットティッシュ1,500個配布	・愛の血液助け合い 運動月間（全国） ・献血推進月間
行事時の実施と啓発	○ 野崎まいり」献血実施（5月3日～5日）	啓発用チラシの配布 啓発用風船配布
広報誌記事掲載	○ 市報12回 ○ 社協だより1回 ○ ボランティア情報紙1回	
広報車の地区巡回	随時献血場所周辺で実施	
その他	実施会場での呼びかけ、ポスター掲示、成人式での啓発用チラシの配布など	

過去5年の目標と実績の推移



【表 4】 《地域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実施場所	主催	受付数	採血数	不適	400m l 採血数	200m l 採血数
1	4	21	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	65	53	12	50	3
2		29	祝	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	46	45	1	45	0
3	5	3	祝	池田泉州銀行大東支店前	大東市献血推進協議会	62	47	15	47	0
4		4	祝	池田泉州銀行大東支店前	大東市献血推進協議会	42	32	10	32	0
5		5	祝	池田泉州銀行大東支店前	大東市ライオンズクラブ	57	46	11	46	0
6		11	土	住道駅前デッキ	大東ロータスライオンズクラブ	50	44	6	44	0
7	6	8	土	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	54	42	12	42	0
8		16	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	44	36	8	36	0
9	7	5	金	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	29	25	4	24	1
10		13	土	住道駅前デッキ	東大阪D・Sライオンズクラブ	45	34	11	34	0
11		20	土	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	30	24	6	24	0
12	8	1	木	大東市役所	大東市献血推進協議会	26	24	2	24	0
13		4	日	住道駅前デッキ	福祉と教育の街を推進する会	73	65	8	62	3
14		15	木	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	38	33	5	33	0
15		25	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	70	64	6	59	5
16	9	7	土	住道駅前デッキ	大阪大東モラロジー	42	37	5	35	2
17		15	日	市民まつり(末広公園)	大東市献血推進協議会	81	70	11	70	0
18	10	16	水	住道駅前デッキ	大東ライオンズクラブ	43	41	2	38	3
19	11	24	日	末広公園(大東市民祭り)	大東市献血推進協議会	30	25	5	25	0
20	12	6	金	住道駅前デッキ(キャンペーン)	大東市献血推進協議会	27	15	12	15	0
21	1	5	日	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	45	40	5	40	0
22		26	日	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	57	52	5	51	1
23	2	2	日	住道駅前デッキ	福祉と教育の街を推進する会	70	59	11	58	1
24		12	水	大東市役所	大東市献血推進協議会	36	33	3	33	0
25		22	土	住道駅前デッキ	東大阪D・Sライオンズクラブ	34	28	6	27	1
26		24	月	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	51	43	8	43	0
27	3	11	水	住道駅前デッキ	大東ライオンズクラブ	32	31	1	31	0
28		28	土	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	35	29	6	27	2
小 計						1,314	1,117	197	1,095	22

【表5】《職域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実施場所	受付数	採血数	不適	400ml 採血数	200ml 採血数	
1	4	22	月	東新鉄建株式会社	18	17	1	17	0	
2	5	17	金	株式会社日本自動調節器製作所	49	47	2	47	0	
3		21	火	医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院	21	16	5	15	1	
4	6	3	月	西濃運輸株式会社大東支店	16	16	0	16	0	
5		12	水	株式会社中北製作所	60	56	4	54	2	
6		24	月	パナソニック・パナソニックビジネス(株)	14	14	0	14	0	
7		7	3	水	ニッポー株式会社	36	34	2	28	6
8			12	金	明星金属工業株式会社	17	16	1	16	0
9					医療法人仁泉会 仁泉会病院	44	35	9	30	5
10	大東中央病院				44	32	12	28	4	
11	大東四條畷消防本部				6	6	0	6	0	
12	16		火	京セラ(株)大阪大東事業所	14	13	1	13	0	
13	22		月	株式会社椿本カスタムチェン	30	27	3	27	0	
14	25		木	船井電機株式会社	31	28	3	26	2	
15	26	金	わかくさ竜間リハビリテーション	16	10	6	8	2		
16			大阪府四條畷警察署	22	22	0	22	0		
17	8	6	火	パナソニックモーター社	68	63	5	61	2	
18		30	金	川村義肢株式会社	10	10	0	8	2	
19	9	12	木	阪奈病院(阪奈苑)	27	23	4	19	4	
20		26	木	株式会社永木精機	26	22	4	22	0	
21	11	7	木	扶桑薬品工業株式会社大東工場	9	8	1	8	0	
22				西濃運輸株式会社大東支店	14	11	3	11	0	
23		20	水	医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院	25	18	7	15	3	
24				東新鉄建株式会社	17	17	0	17	0	
25	29	金	大東中央病院	34	26	8	22	4		
26	12	4	水	大東四條畷消防本部	15	13	2	13	0	
27		13	金	船井電機株式会社	25	24	1	24	0	
28				ニッポー株式会社	39	34	5	32	2	
29		17	火	パナソニック・パナソニックビジネス(株)	19	15	4	15	0	
30	1	30	木	わかくさ竜間リハビリテーション	9	7	2	7	0	
31				大阪府四條畷警察署	19	19	0	19	0	
32	2	4	火	パナソニックモーター社	72	64	8	62	2	
33		17	月	株式会社椿本カスタムチェン	31	30	1	30	0	
34	3	11	水	株大阪トヨタ自動車(大東支店)	11	11	0	11	0	
35		12	木	阪奈病院(阪奈苑)	20	18	2	16	2	
36		12	木	扶桑薬品工業株式会社大東工場	9	9	0	9	0	
小計					937	831	106	788	43	

【表6】《学域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実施場所等	主催	受付数	採血数	不適	400ml 採血数	200ml 採血数
1	4	5	金	大阪府立消防学校	—	150	111	39	111	0
2		18	木	大阪産業大学	学生献血推進協議会	65	49	16	46	3
3		19	金	大阪産業大学		33	29	4	29	0
4	6	13	木	大阪産業大学	—	72	62	10	55	7
5	9	20	金	大阪府立消防学校	—	186	116	70	116	0
6		26	木	大阪産業大学	学生献血推進協議会	47	44	3	40	4
7	10	7	月	大阪府立消防学校	—	110	81	29	81	0
8	11	28	木	大阪産業大学	学生献血推進協議会	45	42	3	39	3
9		1	16	木		大阪産業大学	46	37	9	35
小計						754	571	183	552	19

【表7】

区分	受付数	採血数	不適	400ml	200ml
地域献血	1,314	1,117	197	1,095	22
職域献血	937	831	106	788	43
学域献血	754	571	183	552	19
合計	3,005	2,519	486	2,435	84

18 貸付制度

1 大阪府生活福祉資金取扱状況

この貸付金は、低所得者や高齢者、障害者の世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立や生活意欲の向上、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

令和元年度は、災害時の臨時経費、技能習得、高校、大学等への就学に必要な資金の貸付を行いました。

《取扱件数及び金額》

資金の種類	申込件数	申込金額(千円)	貸付件数	貸付決定金額(千円)
福祉資金	1 ※1	287	1	287
教育支援資金	17	11,688	14 ※2	9,405
計	18	11,975	15	9,692

※1 福祉資金1件の資金使途内訳
・技能習得等の支度に必要な経費 1件

※2 都合により貸付辞退 4件

【生活福祉資金貸付審査】全 18件

・会長専決 18件

《月別取扱件数》

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
件数	251	286	250	253	251	250	248	247	250	249	250	253	253

2 新型コロナウイルス感染症特例（緊急小口資金・総合支援資金）

この貸付金は、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少・失業した方のおられる世帯に対し貸付することで、生活困窮を防止することを目的としています。この制度は令和元年3月25日より受付を開始しました。

※令和元年度は受付のみ。貸付決定は4月以降となります。

・相談件数 延べ70件、・受付件数 12件

3 大阪府生活福祉資金(総合支援資金)取扱状況

この貸付金は、失業や減収により生計の維持が困難になり、生活再建のため継続的な相談支援を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対して資金を貸し付けることにより、世帯の自立を支援します。

なお、令和元年度の申請はありませんでした。

4 生活福祉資金(緊急小口資金)取扱状況

この貸付金は、初回給料、年金、公的給付までのつなぎや傷病、解雇、休業などの理由により一時的に著しい生活困窮に陥ったときに、その世帯に対し生活の改善・自立のために必要な資金を貸し付けています。

《取扱件数及び金額》 ※不承認 5件

申込件数	貸付件数	貸付決定金額(千円)
17	12	1,064

5 臨時特例つなぎ資金取扱状況

この貸付金は、大阪府内に居住予定の離職者を支援するため、公的給付制度・貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、その資金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、自立した生活を支援することを目的としています。

なお、令和元年度の申込みはありませんでした。

19 善意銀行の状況

預託された方の意思を十分考慮したうえで、援助が必要な方のために役立てます。

《預託内容》

現金 33,000円、車いす4台、ラーメン15ケース

20 共同募金運動の状況

[大阪府共同募金会大東地区]

「赤い羽根」のシンボルマークで、毎年10月の風物詩として全国で繰り広げられ市民に定着している「共同募金」は、民間社会福祉施設や地域福祉を推進する社協等の組織団体に配分され、貴重な財源となっています。又、10月1日から12月31日の法律に定められた期間の内、12月は「歳末たすけあい運動」として展開されています。

本市では今年度も、区自治会を通じての地区募金と、関係団体等による街頭募金などを実施し、大きな成果を上げることができました。

《募金実績一覧》

区分・説明	金額(円)	備考
地区募金	5,176,640	
街頭募金	62,362	街頭募金内訳参照
個人・団体募金	24,750	
バッジ募金	300,000	500円×600個
合計額	5,563,752	

(街頭募金内訳)

街頭募金実施日	実施場所	協力団体名称	金額(円)
10月1日(火)	JR住道駅前(午前・午後)	大東市民生委員 児童委員協議会	44,277
10月1日(火)	野崎駅前(午前・午後)		
10月1日(火)	JR四条畷駅前(午前)		
10月2日(水)	JR住道駅前(午前・午後)		
10月3日(木)	JR住道駅前(午前)	大東市区長OB会	5,954
10月5日(土)	JR住道駅前(午前)	ガールスカウト大阪府第141団	7,620
募金箱設置	オークワ大東店	(株)オークワ	894
	サワノクリーニング	合同会社サワノ	1,951
	南都銀行大東支店	南都銀行	1,666
合計		6団体	62,362

2 1 歳末たすけあい運動の状況

[大阪府共同募金会大東地区]

毎年、年の瀬の風物詩「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として実施されています。「みんなでささえあうあったかい地域づくり」を合言葉に本年度も大きな成果を上げることができました。

《募金実績一覧》

区 分	金 額(円)	備 考
地区募金	5,102,969	
個人・団体募金	610,080	5件
前年度繰越金	0	
合 計 額	5,713,049	

《募金配分実績一覧》

種 別	配分区分	件 数	金 額 (円)
要援護世帯	見舞金	46	465,000
交通遺児世帯	見舞金	0	0
寝たきり高齢者	見舞金	4	20,000
校区福祉委員会運営費	事業助成	15	3,000,000
障害者団体、当事者団体事業	事業助成	2	280,000
まちかどサロン事業	事業助成	4	1,300,000
合 計		71	5,065,000

22 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

本事業は、在宅福祉サービスの一環として民生委員児童委員の協力を得て、市内に住む70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に実施しています。弁当は業者に委託し、配食は民生委員児童委員にご協力を頂いています。

これからも、利用者本位の事業の運営を実施していくため、民生委員児童委員と十分に調整を図りながらサービスを実施していきます。

なお、夏期の7月、8月、9月は食中毒を予防するため休止しています。

《実施状況一覧》

月	日	曜	実施地区	配食数	月	日	曜	実施地区	配食数
4	10	水	B	120	10	9	水	A・B	254
	17		A	137		23		A・B	253
5	8		B	117	11	13		A・B	248
	15		A	137		27		A・B	240
6	12		B	116	12	11		B	114
	19		A	136		18		A	128
7	休 止				1	8	B	112	
8						15	A	125	
					9	12	A・B	235	
19						A・B	239		
3					11	B	113		
					18	A	125		
合 計				A・B 各12回		2,949			

※ 実施地区については民児協地区委員会単位の組合せ

A地区＝ {北条・四条・四条北・深野・三箇}

B地区＝ {住道北・泉・住道南・氷野・灰塚・南郷・諸福}

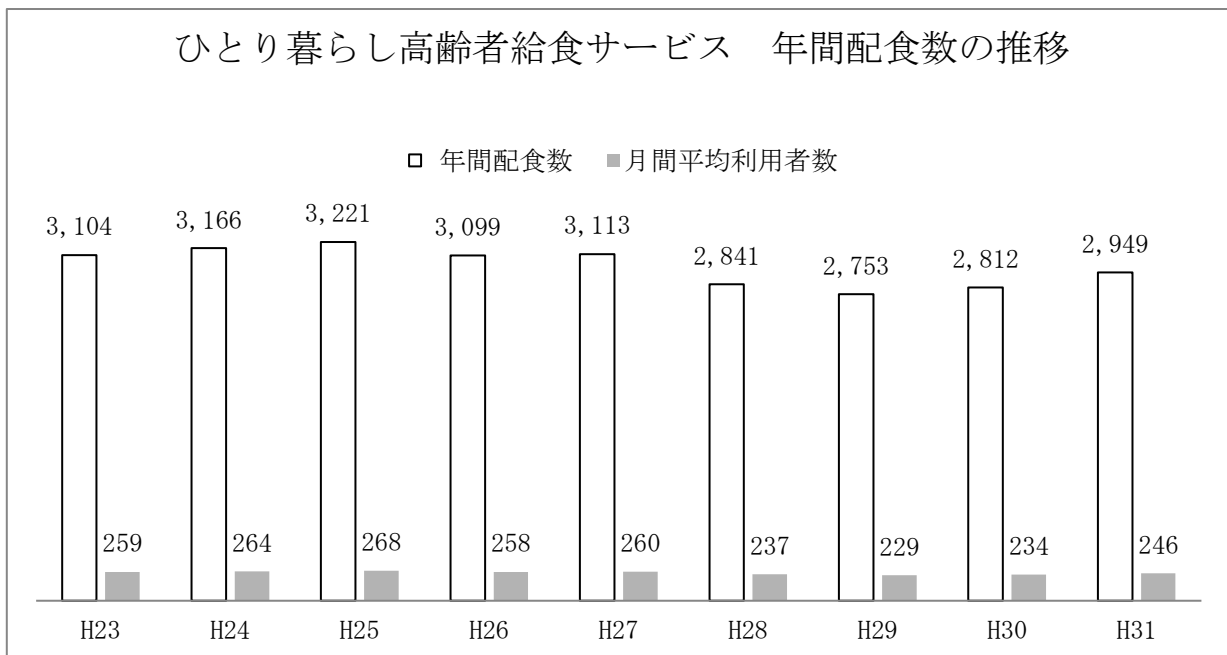
《月別配食数一覧》

月	4	5	6	10	11	12	1	2	3	計
配食数	257	254	252	507	488	242	237	474	238	2,949

《民児協地区委員会別利用者・配食数一覧》

地区名称	北条	四条	四条北	深野	三箇	住道北	
利用者数	41	30	32	21	8	24	
地区名称	泉	住道南	氷野	灰塚	南郷	諸福	計
利用者数	8	18	3	43	0	10	238

【参考グラフ】



2 3 ボランティア基金の状況

「ボランティア基金」は、ボランティア活動の振興を図ることを目的に昭和61年度に創設しました。平成12年には当初目標の1億円を達成し、平成25年度に長期国債・地方債を購入し、安全で有利な資金運用を行っています。また、この利息をボランティアセンターの運営費や下記の登録団体への助成に充てています。

《ボランティア団体に対する活動助成》

1団体5万円（さんごじゅの会のみ3万円） 総額＝93万円

①	ボランティアさんごじゅの会	⑪	日本語ボランティアパステル
②	ボランティア縫心会	⑫	パソコンボランティアパソ救
③	手話サークル虹	⑬	要約筆記ボランティアダンボ
④	点訳ボランティアたんぽぽ	⑭	シルバーアドバイザー大東の会
⑤	朗読ボランティアともしび	⑮	ギターサークル「トパーズ」
⑥	ボランティアエンゼルQ	⑯	パソコン・ドクター
⑦	リハビリ介護ボランティアなかま	⑰	ジャグリングサークル『大東芸』
⑧	在宅介護ボランティアほっと	⑱	大東傾聴の会「えがお」
⑨	難病介護ボランティアふれあい	⑲	大東ハーモニカアンサンブル
⑩	送迎介護ボランティアよりそい		

2 4 社会福祉基金の状況

本会の社会福祉活動の推進と安定した運営を図るため、「社会福祉基金」を運用しています。

《寄付金実績一覧》

区 分	金 額(円)	件 数
個人寄付金	460,985	7
組織・団体寄付金	513,298	6
法人・商店寄付金	210,157	4
寄付金合計額	1,184,440	17

25 コミュニティソーシャルワーカー配置事業

大東市では地域福祉の推進を図るため、市内8か所に「安心・いきいきネット相談支援センター」を設置しており、住民の困りごとに関する総合相談を行う専門員としてコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置しています。地域住民や団体の協力を得ながら、援護を必要とする方の支援を行うだけでなく、住みよいまちづくりに必要なシステムを構築する役割も担っています。

本会は、平成16年10月に大東市から住道中学校区の委託を受け、平成25年度には大東中学校区の委託も受けました。平成29年度からは、細やかな相談体制をとるために小学校区割となり、担当エリアは泉小学校区・住道南小学校区・灰塚小学校区となりました。

相談対象者	延べ件数
高齢者	206
障がい者	95
子育て中の親子	15
一人親家庭の親子	1
青少年	4
DV 被害者	0
ホームレス	0
外国人（中国帰国者を含む）	1
地区組織	362
行政機関	80
教育機関	21
就労機関	0
医療機関	45
保健所	76
高齢者関係機関	135
障害者関係機関	45
児童関係機関	13
福祉関係機関	79
一般企業	53
住民グループ	6
上記以外の住民	149
CSW	83
合 計	1, 469

相談内容	延べ件数
福祉制度・サービス	163
生活に関する身近な相談	83
健康・医療	112
生活費	23
就労	18
財産管理・権利擁護	29
消費者被害	3
多重債務	1
DV・虐待	24
地域福祉・ボランティア活動	417
住宅	20
子育て・子どもの教育	18
見守り・傾聴	84
支援・調整	246
手続き支援	2
入所・入、退院	84
家族・対人関係	123
介護	9
依存	0
人権	6
災害	0
法律問題	4
合 計	1, 469

26 ふれあい出前講座（新規事業）

地域共生社会の実現を目指し、地域住民と本会との繋がりづくりを促進するため、令和元年10月から「ふれあい出前講座」を開始しました。

講座は、大きく「暮らし」と「災害」に分け、12種類のテーマで本会職員が講師を務め、地域の団体等からの要請に応じて実施しています。

《派遣実績》

実施日	テーマ	団体種別	人数
令和元年 9月19日	社協事業の説明	老人会	35
令和元年 9月21日	おまかせ	老人会	20
令和元年10月27日	社会福祉協議会について	福祉委員会	221
令和元年10月27日	回想法	老人会	62
令和元年12月10日	自分でお金の管理ができなくなったら！	福祉委員会	35
令和元年12月11日	クロスロード（災害編）	当事者団体	15
令和元年12月18日	回想法	老人会	52
令和元年12月26日	認知症について	福祉関係団体	95
令和 2年 1月24日	クロスロード（災害編）	福祉委員会	7
令和 2年 1月24日	天災は忘れたところにやってくる	福祉委員会	32
令和 2年 1月25日	回想法	福祉委員会	47
令和 2年 1月25日	クロスロード（認知症編）	高齢者関係機関	50
令和 2年 1月30日	天災は忘れたところにやってくる	福祉委員会	22
令和 2年 2月 4日	回想法	当事者団体	60
令和 2年 2月 6日	違いをみとめ合うことの大切さを知る	小学校	80
令和 2年 2月12日	天災は忘れたところにやってくる	当事者団体	22
令和 2年 2月17日	クロスロード（災害編）	福祉関係機関	9
令和 2年 2月20日	天災は忘れたところにやってくる	福祉委員会	32
○開催回数 18回			○参加人数 896名

【指定管理者事業】

27 放課後児童健全育成事業

開設当初から児童の安全・安心を重視し、利用者サービスに繋がる取り組みを積極的に行ってきました。また、主任制の導入により、保護者への対応、学校との連携を密にシクラブ間の連絡等、円滑かつ効果的な運営を図ってきました。平成31年4月現在、12箇所の小学校26クラブで運営を行っており、児童総数は1,227人と毎年1,000人以上の利用となっております。

年度末には新型コロナウイルス感染症防止のため発表会が中止となりました。学校休校措置のため一日開所となり、手洗い・消毒・換気を徹底しました。

事務局の統括責任者1名、副責任者2名、事務員2名と支援員35名、アルバイト支援員25名、登録支援員30名で運営体制を整え児童の日々の生活指導と障害児童に対する育成を行い、自主事業の放課後児童クラブ発表会や学習教室の充実を図っています。

1 月間登録児童数、延長・土曜日利用平均人数

	四条北	泉	氷野	灰塚	南郷	住道北	住道南	四条	深野	北条	三箇	諸福
月人数	95	102	82	101	83	80	106	134	86	69	92	126
延長	8	6	6	12	14	14	20	9	3	6	7	12
土曜	9	14	12	20	15	10	14	20	11	16	21	20

2 継続事業

○ 学習教室

月1回、教員OBによるプリント学習や宿題のわからない部分の指導を実施

○ マクドナルドアピランスショー

運動会代休日にドナルドショーを総合福祉センターで実施

○ 福祉委員会サロン参加者と交流

・令和元年7月22日(月) 14:00～15:00

住道北部校区福祉委員会主催の交流会に住道北小児童クラブが参加、歌・ダンス等を披露

・令和元年7月29日(月)、8月6日(火)、21日(水) 11:00～12:00

深野校区福祉委員会主催の交流会に深野小児童クラブが参加、歌・ダンス等を披露

・令和元年8月6日(火) 13:00～14:00

泉校区福祉委員会主催の交流会に泉小児童クラブが参加、歌・ダンス等を披露

・令和元年8月5日(月)、21日(水) 22日(木) 14:00～14:30

南郷校区福祉委員会の交流会に南郷小児童クラブが参加し、歌・ダンス等を披露

○ 防災訓練

令和元年8月9日(金)全児童クラブ一斉に防災ずきんを使用し、訓練を実施

同時に、非常食のアルファ米の試食も実施

○ 子ども安全教室

・令和元年8月16日(金)、19日(月)、20日(火)

全児童クラブ児童対象に大東市総合福祉センター大集会室で大阪府警察本部による不審者に対する安全教室を実施

○サンタパレード・スマイルウエディングに参加 令和元年11月30日(土)

○第7回放課後児童クラブ発表会とエコ絵画展示の同時開催

令和2年2月23日(日)サーティホールにて全児童クラブによる合唱、ダンス、楽器演奏など多彩な発表を舞台上で繰り広げる予定であったが、**新型コロナウイルス感染症対策で開催中止**となった。

○小坊主体験

令和元年8月9日(金)
専応寺において本堂や境内の掃除や読経の体験学習を実施

○映画鑑賞会

冬休みにサーティホールにて、「ミスターインクレディブル」の映画鑑賞会を実施

○「大東凶鑑を作ろう」

令和元年12月7日(土)10:00～15:00
灰塚小学校で実施された催しに希望クラブが参加

○防災教育講座

令和元年11月30日(土)13:00～15:00
アクロスで実施された防災教室ワークショップに希望クラブが参加

3 新規事業

○福祉施設等との交流

北条小児童クラブが「みどりの里」のコンサートに参加
・令和元年7月19日(金) 13:50～15:00

住道南小児童クラブが近隣の福祉施設を慰問・交流
・令和元年8月1日(木) 14:00～15:00 有料老人ホーム「若水アーバニティー」と交流
・令和元年8月7日(水) 13:30～14:30 特別養護老人ホーム「百楽荘」と交流

北条・深野小児童クラブが「北条ふれあいホーム」で車椅子・けん玉・高齢者ゲーム体験に参加
・令和元年8月24日(土) 10:30～ 13:30～

氷野・住道北小児童クラブが「南郷の里」のお買い物ツアーに参加
・令和元年9月21日(土) 13:30～15:00

住道南小児童クラブが「たつまの里」の車椅子・リハビリ器具を使う等の体験に参加
・令和元年9月28日(土) 13:30～15:00

南郷小児童クラブが「ハートフル大東」のレクレーションに参加
・令和元年12月14日(土) 13:30～15:00

四条北・深野小児童クラブが「グローリーワーク大東」のクッキー作り体験に参加
・令和元年12月21日(土) 13:30～15:00

放課後児童クラブ事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容
4	2	新入所児童歓迎会	3年生以上が中心になりゲーム等で構成
	12～	小学校挨拶廻り	大東市内12小学校長へ児童クラブ運営協力をお願い
	11～	学習指導	毎月1回教員OBにより実施
	30～	一日開所	5/1即位の日の祝日を挟む4/30～5/2を就労支援のため開所
5	7～13	通学路チェック	児童の帰宅通路の危険な場所などをチェック
		母の日製作	ファミリーデーとして家族の人にプレゼントを作製
	27	マクドナルドアピアランス	マクドナルドショーを総合福祉センターで実施
6	1～	父の日制作	ファミリーデーとして家族の人にプレゼントを作製
	13	支援員人権研修	「心の境界線・体の境界線」をテーマに研修を実施
7	6	救急救命講習会	心肺蘇生法、AED使用方法の研修を半数の支援員に実施
	22	福祉委員会と交流	住道北地区福祉委員会サロンに住道北小が参加
	29	福祉委員会と交流	深野地区サロンに深野小が歌とダンスを披露
	31	ヤクルト健康教室	児童クラブにヤクルト本社の職員が訪問し、身体の健康についての話しを聞く
8	1～	エコ・緑化絵画作成	児童全員がお菓子の空袋等を再利用したエコ大絵画を作成
	1～25	夏祭り	全児童クラブで趣向を凝らした夏祭りを実施
	1～20	マジック教室	大東マジシャンズクラブによる教室を開催
	1・7	老人ホーム慰問	住道南小が歌と出し物で慰問
	6	福祉委員会と交流	御供田地区サロンに泉小が歌とダンスを披露
	8	小坊主体験	専応寺本堂と境内の掃除、読経体験
	9	防災訓練	全児童クラブで防災ずきんを使用した訓練を実施
	16・19・20	子ども安全教室	大阪府警察本部による不審者対策の人形劇を実施
	21	福祉委員会と交流	深野地区サロンに深野小が歌とダンスを披露
	21・22	福祉委員会に参加	南郷・太子田地区にて南郷小がダンスや歌を披露
24	車椅子体験	北条ふれあいホームにて催しに参加	
9	7	地域交流会に参加	「しじょっこ地域めぐり四条」の学校主催の地域事業に四条小児童クラブが参加し、非常食の試食
	7	子育て支援研修	「12歳までに知っておきたいこと！子どもと親のコミュニケーション術」希望職員が参加
	21	ふれあい交流	「南郷の里」の通所者と買い物ツアーに氷野・住道北小児童クラブが参加
	28	ふれあい交流	「たつまの郷」で車いす操作、リハビリ器具を使う等の体験に住道南小児童クラブがバスに乗って慰問
10	11・16・23	支援員研修	大阪府放課後児童支援員認定資格研修に参加
	25・31	支援員研修	大阪府放課後児童クラブ支援員厚生員等研修会に参加
11	11	遠足	休参観代休日に灰塚小児童クラブが「大阪城」へ実施
	8	支援員研修	大阪府放課後児童支援員認定資格研修に参加
	11・13	支援員研修	大阪府放課後児童クラブ支援員厚生員等研修会に参加
	13・19	支援員研修	大阪府放課後児童クラブ支援員資質向上研修会に参加
	18	遠足	参観代休日に四条小児童クラブが「京都鉄道博物館」へ実施
	20	支援員研修	子育て講演会「絵本から生まれるもの」に参加
	30	防災教育講座	災害時の避難について子ども向け防災研修で四条・泉・住道北・住道南・三箇小児童クラブが参加
30	サンタパレード	泉・住道北・住道南小児童クラブがJR住道駅前デッキのパレードに参加	
12	7	大東図鑑を作ろう	灰塚小学校で大東図鑑を作るため、灰塚・諸福小児童クラブがカメラを用意し参加
	5・12	支援員研修	大阪府放課後児童クラブ支援員資質向上研修会に参加
	14	ふれあい交流	「ハートフル大東」に南郷小児童クラブが参加
	24	クリスマス会	各クラブで昼食・プレゼント・演奏会・ゲーム大会を実施

1	6	令和2年度入所募集	1月6日より社会福祉協議会と各児童クラブで配布・受付開始
	7	映画鑑賞会	サーティホールに於いて全児童クラブ児童が映画「リメンバーミー」を鑑賞
	9・16・25	支援員研修	大阪府放課後児童クラブ支援員認定資格研修会に参加
2	4	支援員研修	大阪府放課後児童認定資格研修会に各クラブ1名ずつ参加
	23	第7回児童クラブ発表会	サーティホールにて全児童クラブによる歌・ダンス等を発表 中止
		エコ・緑化絵画作成	サーティホールロビーにて展示 中止
26～28	留学生インターシップ	早稲田大学留学生を住道南小で受入	
3	2	学校休校措置	コロナウイルス感染防止のため学校が休校になったが、児童クラブは就労支援として朝8時30分より一日開所となる
	13	新1年生保護者説明会	各児童クラブにて児童クラブでの過ごし方など説明
	22	お別れ会	各クラブで昼食・プレゼント・演奏会・ゲーム大会を実施
	18・26	お別れ遠足	楽しい思い出作りとして四条・泉 中止
	31	支援員全体会議	これからの運営と行事予定等説明。新年度準備
通年事業		毎月1回主任会議を実施し、情報の共有、意見交換を行い適切な対応を図る	
		毎月1回行事委員会を実施し、新規行事や児童クラブ発表会に向け話し合う	
		年間5回、保護者に「おたより」を発信し放課後児童クラブへの理解を深める	

《大東市立生涯学習ルーム「まなび泉」の管理運営》

市民の日常生活の身近な施設である小学校を「地域」における市民の生涯学習活動の拠点として、地域住民への学習機会の提供と充実を目的に、泉小学校の空き教室を活用して講習や講座を行っています。

○ 利用状況

名 称	内 容
バレエ教室	子供たちが、クラシックバレエの練習に取り組んでいる
生命の貯蓄体操	呼吸法を取り入れ8名の女性が生命の貯蓄体操に取り組んでいる
実用書道	大人の書道教室
ODキッズ	子どもと共に勉強や集団活動・ゲームなどを実施している
児童クラブ学習指導	児童クラブの子どもたちが教員OBに宿題・学習について学ぶ
空貫	書道教室
泉長壽会	元気でまっせ体操

○ 開催講座 ※ 連続含む

講 座 名		内 容	定員	回数
ダンス	ヒップホップ入門講座	ヒップホップダンスをプロからしっかりと教わり、全3回で踊りの楽しさを伝える	15人	3
創作	クリスタルシャインアート体験	夏休みの工作向けに、キラキラ光るクリスタルストーンを使い、かわいいオリジナル作品を作る	15人	1
音楽	大正琴(ヴィオリラ)体験	音符が読めない人でも弾くことができ、小さいが豊かな表現ができる楽器を全3回で学びます	7人	3

【指定管理者事業】

28 総合福祉センター事業

令和元年度は、高齢者、障害者福祉の増進と利用者サービスの向上を目的として様々な事業を実施いたしました。敬老の日に懐かしの映画上映会、10月はプロ落語家による本格的落語会他にも2階ホールでの生の歌と演奏を楽しむ昼下りのコンサートを開催しました。継続事業では、従来より好評の足湯事業、高齢者向けパソコン教室、芸能祭、歌声広場、カラオケ交流会、囲碁・将棋、ビリヤードの大会等を実施し利用者の交流の機会作りに努めました。施設管理面では、利用者の皆様に、より快適な空間を提供できるよう設備の整備を進めました。また、2階の喫茶『福°ぷく』は、障害者施設が運営し障害者の就労体験の場としても活用され、多数の方の交流の場として喜ばれています。

《利用対象者》 大東市内在住の60歳以上の高齢者、または身体障害者手帳をお持ちの方

《利用時間》

窓口業務	午前9時～午後8時45分
各部屋の貸出し	午前9時～午後8時45分
入浴サービス	火・水・木・土曜日（午前11時～午後2時45分）
囲碁, 将棋, ビリヤード, 娯楽室利用	午前9時～午後5時
休館日	日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

《利用者人数:延べ79,292人》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体障害者福祉C	585	749	679	673	448	596	677	687	691	594	631	32	7,042
老人福祉C	4,766	4,420	4,688	5,107	4,394	4,463	4,872	4,810	4,672	4,464	4,542	91	51,289
社会福祉C	1,136	1,149	1,352	1,019	458	1,024	1,459	1,328	898	975	1,206	118	12,122
その他	574	1,103	692	741	855	879	881	831	653	923	607	100	8,839
合計	7,061	7,421	7,411	7,540	6,155	6,962	7,889	7,656	6,914	6,956	6,986	341	79,292

《自主事業》

足湯事業 『利用者の健康を 考える日』	温泉宅配業者から天然温泉水を購入し、センター利用者に対し冷え症の改善や疲労回復等に効果がある足湯を提供している。また健康チェックを行い健康増進にも寄与している。毎月第3金曜日に実施。 定員35名
緑化事業 『花と緑あふれる センターづくり』	総合福祉センター緑化協力員の協力を得て、四季折々の花を育てエコ対策およびセンターの景観づくりと利用者へのサービス向上を図ることを目的として花と緑あふれるセンターづくりを推進。
教養娯楽事業	利用者の交流を通して生きがい作りを進める催し…「芸能祭」当センターに登録する団体で楽器演奏、舞踊、民謡、詩吟、マジックなど芸能分野のサークルが一同に集まる合同発表会。「歌声広場」生演奏に合せ、参加した皆さんが合唱し楽しく交流する集い。癒しと安らぎそして学びの時間を提供…「懐かしの映画上映会」「落語会」「教養講座」

総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
5	1 7	防犯教室	「振り込み詐欺、アポ電詐欺を防ぐために」 四條畷警察署員	3 4
	5月14日～ 5月31日	シニア向けパソコン講座 (パソコン活用術)	高齢者、障害者のパソコン初心者が対象の講座（週2回 開催の全6回コース）	8
	2 4	懐かしの映画上映会	「いつでも夢を」	8 7
6	1 5	聴覚障害者成人講座 (社会見学)	大阪市 舞洲工場（ゴミ）～メルエルフ キャンドル作り体験	1 6
	2 1	高齢者の為の熱中症予防講座	夏に向け高齢者が留意すべき熱中症予防のポイント 当センター 看護師 永田美代子 氏	2 7
	2 5	聴覚障害者成人講座	「知って得する健康講座」大東市 福祉保健部 地域保 健課職員	3 0
7	1 9	教養講座	「古の野崎まいり」 大東市観光ボランティアガイドやまびこ	2 7
	2 0	聴覚障害者成人講座	料理教室 『胃にやさしい料理』 大東市食生活改善推進協議会	1 5
	2 4	4施設合同カラオケ交流会	市内4施設の高齢者福祉施設合同によるカラオケ大会	1 1 2
	2 6	昼下がりのコンサート	利用者の皆様が誰でも気軽に参加できるようホールを開 催場所として、生の歌と演奏を提供 キターカルトパース 角井正博 氏	3 0
9	1 6	懐かしの映画上映会	「高原のお嬢さん」	7 6
	1 6	敬老の日（福寿祭）	多年に渡り社会へ貢献された高齢者を敬い長寿を祝うこ とを目的として様々な催しを実施（懐かしの映画上映 会、囲碁、将棋大会・入浴サービス等）	1 9 0
	2 0	健康講座	「足裏健康法」 リフレクソジスト 榎 悦子 氏	3 4
	2 1	聴覚障害者成人講座 (社会見学)	吹田市 太陽の塔～国立民俗博物館～彩菜みまさか	1 6
1 0	4	消防訓練	火災時の通報、避難、消火訓練により人命の安全確保と 災害を予防	7 0
	10月8日～ 10月29日	シニア向けパソコン講座 (ワードの応用と年賀状作成編)	高齢者、障害者のパソコン初心者が対象の講座（週2回 開催の全6回コース）	7
	2 5	落語会	プロの落語家による笑いとお癒しを提供する本格的落語会 月亭文都 露の瑞	6 7
1 1	8	聴覚障害者問題学習会	「目で聴くテレビに入社したきっかけや、苦勞したこと」 認定NPO法人障害者放送通信機構「目で聴くテレ ビ 番組制作ディレクター 重田千輝 氏	1 9
	1 2	聴覚障害者問題学習会	「なぜダンサーになろうと思ったのか。生い立ちや苦勞 したこと」SOUNDMAESTRO サラ氏	3 5
	1 5	認知症予防・理解促進講座	「認知症って何？」 大東市社会福祉協議会サブチーフ 稲田圭郁 氏	3 4
	2 9	芸能祭	センターで活動する楽器演奏、詩吟、舞踊など芸能分野 のサークル、団体による発表と交流の機会	1 4 8
1 2	1 2	絵手紙1日体験教室	高齢者、障害者を対象とした絵手紙教室 当センター看護師 永田美代子 氏	1 8
1	1 4	聴覚障害者問題学習会	「手話の魅力」 大東市障害者支援センター 川合花伶 氏	2 6
	1 7	健康講座	「高齢者向けの健康体操」 だいたい人材問屋 新家浩二 氏	3 2
	2 9	カラオケ交流会	センター内で活動するカラオケ団体および利用者間の交 流と親睦	1 0 7
	3 1	歌声広場	懐かしの名曲等を生演奏を楽しみ合唱 Tomoko、トバーズ、ハーモニカアンサンブル	5 9
2	1 6	聴覚障害者成人講座	料理教室『簡単おうちパン』 小さなおうちパン教室 manahasu 井浦真奈美 氏	1 5
毎月	第3金曜日	高齢者の健康を考える日 「足湯事業」	高齢者を対象に健康増進事業として足湯と健康チェッ クを毎月1回実施。（合わせてハモニカ演奏やDVDを使った教 養講座も実施）	3 5 0

大東市社協マスコットキャラクター『ボラーナ』



多様性を認め 住民同士が支え合い

生きがいを共に創り 高め合うことができる

「地域共生社会」の実現を目指して